



北米ホーリネス教団  
オレンジ郡  
キリスト教会  
「週報」

2015年の努力目標

1. 朝の15分の祈りを大切に。
2. 聖書日課に励もう
3. 祈り会に参加しよう
4. 聖書研究・家庭集会への参加
5. 礼拝欠席の時は牧師に連絡を。

◎集会案内◎

日曜 礼拝 : 9:30~10:45am  
 コヒー・アワー : 日曜日 10:45~11:15am  
 聖書の学び : 日曜日 11:15~12pm  
 みふみ会 : 水曜日 10am  
 定例祈禱会 : 水曜日 7:30pm  
 早天祈禱会 : 土曜日 7am  
 家庭集会 : 各地区に2箇所  
 牧 師 : 杉村 幸 (日語部)  
 : 益田デーロ (英語部)  
 電 話 : (714) 827-6244 (教会)  
 : (714) 527-1456 (牧師館)  
 E-Mail : sugimura1950@gmail.com  
 教会ホームページ : www.occc.org  
 教会所在地 : 4872 Bishop St.  
 Cypress, CA 90630

石 叫 口

◎石叫 ■ 「南極探検隊スコット大佐」

一九一二年、英国の南極探検隊スコット大佐ら一行五名は、苦心さんたんして南極点に辿りつく。ですが、その一ヶ月ほど前に、ノルウェー人のアムンゼンが彼らより先に到着していたことを知りました。これを知った時のスコット大佐の失望と落胆はどんなでしたでしょうか。大佐は日記の中で、「すべての労苦、すべての忍苦、すべての悩みは何のためだったのか：はかない夢以外の何ものでもなく、その夢は今や消え失せた」と書いております。もし、アムンゼンが先着していなければ、凱歌をあげて突進するつもりでいたその瞬間に、まるで死刑を宣告されたような姿でトボトボと南極点に辿り着いたのであります。「身を引くようなうにして黙々と歩いた」とあります。その時スコット大佐が見たものはアムンゼンの立てたノルウェーの国旗でありました。そして、彼らの帰途、零下四十二度という寒さの中で彼らは凍死するのですが、彼が妻に宛てた手紙に、「この旅のすべてのことをあなたに話すことは到底出来はしないが、自国で安楽にじっとしているよりは、この旅をしたことの方がずっとよかった」と書いています。またある一人の友人に宛てた手紙に、「私たちは絶対絶命の状態です。両足はこごえ、燃料は尽き果てました。長い間、何ひとつ食べてはおりません。しかし、あなたにこの私たちの歌を聞き、楽しい語らいを聞いて欲しかった」と記しています。スコット大佐の書いた言葉や手紙の内容が伝えられた時、全世界は驚愕いたしました。英国の大会堂で追悼会が開かれました時には、王がひざまづいてスコット大佐たちを追悼しました。ツヴァイクという作家は、「運命と十分に取り組んだ結果としての敗北は、心情を最も崇高な仕方が高めるものであり、あらゆる悲劇のうちのもっとも堂々たるものである」と語っている。(瀬尾要造著『詩篇のささやき』昌美出版社・一九八〇)

一九一二年一月十七日にスコット大佐は南極点に到達している。一行は三月二十九日までには全員死亡しているが、その最後は歌と楽しい語らい、とある。生還する希望も全く失せた中で、よくもそのような心情になれたものである。しかし、自分の使命に生きるものは、そのように変えられてゆくのであろう。  
 マタイ二六章三〇節に、「彼らは、さんびを歌った後、オリブ山へ出かけて行った」とある。ここは弟子たちとの最後の晩餐後の場面であり、そこで主イエスは捕らえられ、やがて十字架に死んでゆく。だが、主一行はそれを知りつつも賛美をしたのだった。死をも越えた使命が彼らをして賛美させたのである。

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は1977年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は1921年に創立され、現在は日英両語合わせますと2000名を越える会員になります。

私たちの教会は18世紀に、英国で始まったジョンウエスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

